★★★令和3年度　新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画

※行の挿入・削除、セルの結合は絶対に行わないこと。

（単位：千円）

都道府県名	福井県	電話番号	0770-64-6010	通常分 既配分額（国のR2予算）	242,507	交付限度額① （令和2年度本省繰越分）（国のR2予算）	238,979		
地方公共団体名	小浜市	メールアドレス	zaisei@city.obama.lg.jp	通常分　今回配分予定額 （国のR2予算）	－	交付限度額② （令和3年1～3月補助裏分）（国のR2予算）	3,528		
都道府県・市町村コード（5桁）	18204	交付金関連事業費	国のR2予算分（交付限度額①、②、事業者支援分（市町村）） 339,516	通常分　今回配分予定額 （国のR3予算）	25,000	交付限度額③ （令和3年4月以降補助裏分）（国のR3予算）	4,312		
担当部局課名	企画部・財政課		国庫補助事業費 4,535	事業者支援分 既配分額（国のR2予算）	33,243	事業者支援分交付限度額 （令和3年4月30日通知）（国のR3予算）	－		
担当者氏名	髙島　伸也		地方単独事業費のうち通常事業分 281,543	事業者支援分 既配分額（国のR3予算）		事業者支援分交付限度額（市町村） （令和3年8月20日通知）（国のR2予算）	40,443		
			地方単独事業費のうち事業者支援分 53,438	事業者支援分　今回配分予定額 （国のR2予算）	7,200	事業者支援分交付限度額（都道府県） （令和3年8月20日通知）（国のR3予算）			
			国のR3予算分（交付限度額③、④、事業者支援分（都道府県）） 38,018	事業者支援分　今回配分予定額 （国のR3予算）	－	地方単独事業分交付限度額④ （令和3年12月27日通知）（国のR3予算）	227,853		
			国庫補助事業費 －	配分予定額計 （国のR2予算）	282,950	通常分交付限度額 （国のR2予算）	242,507	事業者支援分交付限度額 （国のR2予算）	40,443
			地方単独事業費のうち通常事業分 38,018	配分予定額計 （国のR3予算）	25,000	通常分交付限度額 （国のR3予算）	232,165	事業者支援分交付限度額 （国のR3予算）	－
			地方単独事業費のうち事業者支援分 －	配分予定額計	307,950	本省繰越希望額 （R3補正による地方単独事業分交付限度額④に係る希望額）	207,165		
				移替先	総務省	交付限度額計	515,115		

Ｎｏ．	第５回追加事業	補助・単独	事業の区分	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分 （地域未来構想20との該当関係）	事業始期	事業終期	A 総事業費	B 補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金関連事業費	D' 国のR2予算分（交付限度額①、②、事業者支援分（市町村））	D'' 国のR3予算分（交付限度額③、④、事業者支援分（都道府県））	E 起債予定額	F その他	G 補助対象外経費	成果目標（可能な限り定量的指標を設定）	地域住民への周知方法（HP、広報紙など）	参考資料	備考① （地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名）	備考② （事業の終期が令和４年３月を超えることが見込まれる場合、その事情）	予算区分
																	合計	403,510	9,182	4,515	377,534	339,516	38,018	－	21,461	－						
1		単	通常事業	27	市外でがんばる小浜の若者：食で応援事業		①GWに小浜への帰省を控えざるを得なくなった、市外でがんばっている小浜の若者に対し、市の特産品を贈り応援する。 ②市の特産品、配送料 ③特産品発送業務の委託　5,600千円 ・一人につき特産品5千円+配送料1千円　対象者見込：900人 ・発送業務委託料200千円 消耗品費　923千円(若狭塗箸1千円×900人、その他23千円) ④小浜市出身で25才以下の市外在住者	－	－	－	－	－	－	①-Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	㉑いずれも該当しない	R3.4	R3.6	6,523			6,523	6,523										R3補正（地）
2		単	事業者支援(②感染症対策強化)	12	公共施設等感染症対策事業（保育施設）		基本的対処方針（令和3年9月28日変更）29ページ目 ①感染症予防のため、施設改修を実施し、感染および感染拡大への予防を徹底する。 ②感染症対策に必要な施設改修費用 ③調理室、トイレ手洗い自動水栓化 3,300千円 ④市内保育園	－	－	－	－	－	－	①-Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	㉑いずれも該当しない	R3.6	R4.3	3,300			3,300	3,300										R3補正（地）
3		単	事業者支援(②感染症対策強化)	12	公共施設等感染症対策事業（公民館施設）		基本的対処方針（令和3年9月28日変更）29ページ目 ①感染症予防のため、施設改修を実施し、感染および感染拡大への予防を徹底する。 ②感染症対策に必要な施設改修費用 ③トイレ手洗い自動水栓化 1,868千円 　トイレの洋式化工事 1,974千円 ④市内公民館	－	－	－	－	－	－	①-Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	㉑いずれも該当しない	R3.6	R4.3	3,842			3,842	3,842										R3補正（地）
4		単	事業者支援(②感染症対策強化)	12	公共施設等感染症対策事業（図書館施設）		基本的対処方針（令和3年9月28日変更）29ページ目 ①感染症予防のため、施設改修を実施し、感染および感染拡大への予防を徹底する。 ②感染症対策に必要な施設改修費用 ③トイレ手洗い自動水栓化 848千円 　洋式トイレ便座フタ設置 347千円　　消耗品 72千円 ④市立図書館	－	－	－	－	－	－	①-Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	㉑いずれも該当しない	R3.6	R4.3	1,267			1,267	1,267										R3補正（地）
5		単	事業者支援(②感染症対策強化)	12	公共施設等感染症対策事業（学校施設）		基本的対処方針（令和3年9月28日変更）29ページ目 ①学校における、基本的な感染予防対策を講じるため、学校運営支援員の配置を行う。 ②学校における感染症対策に係る経費 ③学校運営支援員　201.75千円×4名(週3日　25週) ④小中学校	－	－	－	－	－	－	①-Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	㉑いずれも該当しない	R3.6	R4.3	807			807	807										R3補正（地）
6		単	通常事業	12	小浜市総合福祉センター空調設備更新事業		①災害時の指定非難所である総合福祉センター多目的ホールの空調機器を更新する。エネルギー効率の良い空調機に更新することにより、細かな温度設定が可能となり、こまめな換気の際にも安定した室内環境を維持する。 ②空調設備更新費用 ③工事費37,394千円、設計委託料429千円 ④小浜市総合福祉センター	－	－	－	－	－	－	①-Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	㉑いずれも該当しない	R3.6	R4.3	37,823			37,823	37,823										R3補正（地）
7		単	通常事業		地域を支える「おばまチケットR3」循環事業		①市民の経済的負担の軽減および経済活動の回復のため、 ②5千円で1千円のプレミアムが付いたチケットを発行する。 ③④ 実行委員会への補助金　92,183千円 　50,000セット×1500円＝75,000千円 　消耗品費(用紙、ファイルなど)455千円 　郵送料（購入申し込み送付など）1,351千円 　委託料（販売委託、換金振込業務など）12,236千円 　印刷製本費(チケット印刷など)3,141千円	－	－	－	－	－	－	②-Ⅱ-9. 家計の暮らしと民需の下支え	⑲商品券・旅行券	R3.9	R4.3	92,183			92,183	92,183										R3補正（地）
8		単	通常事業		小浜の食「テイクアウト」定着事業		①市内飲食店等が実施するテイクアウト商品の割引販売に対する補助を行い、家族をターゲットとした新たな需要を創出を支援する。 ②参加飲食店の特別メニュー3割引きに対し割引金額分を補助 ③参加店舗見込み60店舗×450千円(上限)　　店舗準備経費　60店舗×10千円　パンフレット作製500千円　その他事務経費 200千円 ④市内飲食店等	－	－	－	－	－	－	①-Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	㉑いずれも該当しない	R3.9	R4.3	28,300			28,300	28,300										R3補正（地）
9		補			訪日外国人旅行者周遊促進事業費補助金	国交	①訪日外国人旅行者等の観光地の周遊を促進するため、モニターツアーの実施や外国人記者による体験観光プログラムの情報発信を行う。 ②モニターツアー実施、英語WEBページ整備、観光プログラムの情報発信等 ③委託料5,280千円 ④㈱まちづくり小浜	－	－	－	－	－	－	①-Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	㉑いずれも該当しない	R3.9	R4.3	5,280	5,280	2,640	2,640	2,640										R2予備費（国）

No	第5回追加事業	補助・単独	事業の区分	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分（地域未来構想20との該当関係）	事業始期	事業終期	A 総事業費	B 補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金関連事業費	D' 国のR2予算分（交付限度額①、②、事業者支援分（市町村）） D'' 国のR3予算分（交付限度額③、④、事業者支援分（都道府県））	E 起債予定額	F その他	G 補助対象外経費	成果目標（可能な限り定量的指標を設定）	地域住民への周知方法（HP, 広報紙など）	参考資料	備考①（地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名）	備考②（事業の終期が令和４年３月を超えることが見込まれる場合、その事情）	予算区分
10		単	通常事業	12	保育園等業務効率化推進事業		①新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、保育園等では消毒や児童の検温などといった新たな業務をデータ管理する必要が生じていることから、これまで紙ベースから電子データ管理に切り替えるためのパソコンを整備する。 　また、公立保育園における各保育士のさらなる資質向上のため、各種研修をオンラインで受講するための環境整備を行う。 ②パソコンの購入費　ネットワーク環境設定費 ③機器購入費　3,640千円（1台13万円×28台） 　ネットワーク環境設定費　550千円 ④市内保育施設	－	－	－	－	－	－	②-Ⅱ-1. デジタル改革	④行政IT化	R3.9	R4.3	4,190			4,190	4,190										R3補正（地）
11		補		12	保育対策事業費補助金	厚労	①新型コロナウイルス感染症対策を徹底しつつ、保育を継続的に提供していくために必要な消耗品の購入、または同等品の購入等を行った私立園等に対し補助する。 ②感染症対策に必要な消耗品等 ③使い捨て手袋1,430円×170箱、その他消耗品243千円、私立保育園補助3,000千円(500千円×4園、400千円×1園、300千円×2園) ④市内保育園	－	－	－	－	－	－	①-Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	㉑いずれも該当しない	R3.9	R4.3	3,487	3,487	1,743	1,744	1,744										R2予備費（国）
12																															
13																															
14		単	通常事業	12	働く婦人の家新たな会議環境整備事業		①働く婦人の家のホールや会議室における感染対策の強化を図るとともにアフターコロナを見据えリモート会議等の環境を整備する。 ②ホール、会議室の長机増設、ネットワーク環境整備など ③WEB会議・講演会用プロジェクター、モニター1,000千円、ホール・会議室用長机2,614千円（43,560円×60台）、トイレ非接触手洗い476千円（68千円×7か所）、ネットワーク回線設置240千円 ④働く婦人の家	－	－	－	－	－	－	②-Ⅱ-1. デジタル改革	④行政IT化	R3.9	R4.3	4,330			4,330	4,330										R3補正（地）
15		単	通常事業		まちの駅マルシェ環境整備事業		①新型コロナウイルス感染対策として、店舗外でマルシェを行うときにも使用できる備品を整備し、多くの出店者に参加してもらうことで、地域の賑わいを創出する。また、屋外イベントなどにも貸し出せるようにすることで、市民が気軽に安心して足を運んでもらう機会を創出する。 ②マルシェに必要となる備品の購入費ならびにスタンプラリーにかかる委託費 ③リアカー型什器2台×800千円＝1,600千円、木箱36台×2千円＝72千円、長机10台×16千円＝160千円、丸机10台×30千円＝300千円、椅子40脚×13千円＝520千円　スタンプラリー委託費用450千円　その他消耗品94千円 ④まちの駅	－	－	－	－	－	－	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化	㉑いずれも該当しない	R3.9	R4.3	3,196			3,196	3,196										R3補正（地）
16		単	通常事業	53	キッチンカー（移動販売車）導入等支援事業		①ウィズコロナ、アフターコロナに対応したテイクアウト販売が可能となるキッチンカー（移動販売車）の新規導入を支援し、事業の新展開や新規創業を支援するとともに、イベント等への出店など北陸新幹線敦賀を見据えた新たなにぎわいの創出につなげる。 ②キッチンカー（移動販売車）導入等支援事業委託事務 ③委託料5,355千円（補助金1,000千円上限×5件（ 補助率1/2）、印刷製本費など100千円、諸経費255千円） ④小浜商工会議所	－	－	－	－	－	－	②-Ⅱ-3. 中小・小規模事業者の経営転換や企業の事業再構築等の支援	㉑いずれも該当しない	R3.9	R4.3	5,355			5,355	5,355										R3補正（地）
17		単	通常事業		キャッシュレス決済普及促進事業		①北陸新幹線敦賀開業やウィズコロナ、アフターコロナを見据え、今後増加が見込まれるインバウンドなどの観光客の利便性向上を図るため、市内（中・小）規模の事業者に対してキャッシュレス決済の普及を図る。 ②新たにキャッシュレス決済等を導入する事業者に対する導入協力金および未導入事業者に対するセミナーの開催など ③普及促進業務委託5,979千円（協力金50千円×100店舗、セミナー開催など694千円、諸経費285千円） ④小浜商工会議所	－	－	－	－	－	－	①-Ⅳ-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	③キャッシュレス	R3.9	R4.3	5,979			5,979	5,979										R3補正（地）
18		単	通常事業	52	若狭塗箸ブランド力向上推進事業		①新型コロナウイルス感染症の長期化により、本市の重要な地場産業である若狭塗箸の販売低迷が続き、従業員の雇止めなど市民生活にも影響が出始めていることから、日本最大の塗箸の産地として、敬老の日やクリスマスなど記念日の習慣づけを創出し、ギフト需要の喚起に結びつけ、若狭塗箸ブランドPRならびに高価格帯の新たな販売戦略の創出を図る。 ②PR動画作成費や広報宣伝費（新聞広告、ポスター、チラシ、告知等） ③委託料　1,200千円 ④箸組合	－	－	－	－	－	－	①-Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	㉑いずれも該当しない	R3.9	R4.3	1,200			1,200	1,200										R3補正（地）
19		単	通常事業		チャレンジ支援・雇用創出促進事業		①コロナ禍において、小浜市内において新たに創業する者に対し、必要な支援措置を講ずることにより、創業者の育成および創業の促進を図り、もって小浜市の産業の振興および経済の発展に寄与することを目的とする。 ②コロナ禍での創業者に対し、従来の補助金額に、20万円を上乗せして補助する。 ③対象数　4件×200千円＝800千円 ・補　助　率　1/2 ・補助内容　従来の補助金額100千円～600千円に最大20万円を上乗せ ・対象経費　建物取得費、店舗改装料、設備費、店舗賃借料、販路開拓費、広告宣伝費、コロナ対策に要する経費 ④小浜市内において新たに創業する者	－	－	－	－	－	－	①-Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	⑳事業構造改革	R3.9	R4.3	800			800	800										R3補正（地）
20		単	通常事業		教育支援体制整備事業		①コロナ禍における感染症対策に必要な学校施設等の修繕および消耗品を購入する。 ②接触を避けるための来校者用玄関電気錠設置工事、学校施設換気等対策修繕 ③来校者用玄関電気錠10校6,769千円、換気設備修繕636千円 ④市内小中学校10校	－	－	－	－	－	－	①-Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	㉑いずれも該当しない	R3.9	R4.3	7,405			7,405	7,405										R3補正（地）

No	第5回追加事業	補助・単独	事業の区分	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分（地域未来構想20との該当関係）	事業始期	事業終期	A 総事業費	B 補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金関連事業費	D' 国のR2予算分（交付限度額①、②、事業者支援分（市町村）） D'' 国のR3予算分（交付限度額③、④、事業者支援分（都道府県））	E 起債予定額	F その他	G 補助対象外経費	成果目標（可能な限り定量的指標を設定）	地域住民への周知方法（HP,広報紙など）	参考資料	備考①（地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名）	備考②（事業の終期が令和４年３月を超えることが見込まれる場合、その事情）	予算区分
21		単	通常事業		小中学校教育活動支援補助金		①新型コロナウイルス感染症対策として、小中学校の修学旅行を感染状況を踏まえながら延期、中止する場合に必要なキャンセル料に対する支援 ②各小中学校の修学旅行参加児童生徒の保護者および引率教員に対する補助金 ③補助金4,687千円 ④全小中学校修学旅行参加者	－	－	－	－	－	－	①-Ⅰ-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	㉑いずれも該当しない	R3.9	R4.3	4,687			4,687	4,687									R3補正（地）
22		単	通常事業		デジタル化推進事業		①新型コロナ対応・ワクチン接種などにより増加する業務を省力化・効率化するとともに、職員の分散勤務への対応環境の整備、来庁者向けのフリーWIFIの整備など、コロナ禍における新たな生活様式に対応した業務環境を整備する。 ②庁舎無線LAN環境整備、来庁者向けフリーWIFI設置、外部メール無害化システムの導入 ③委託料30,976千円（庁舎LAN環境整備18,810千円、来庁者向けフリーWIFI設置1,166千円、メール無害化システム導入11,000千円） ④市庁舎	－	－	－	－	－	－	②-Ⅱ-1. デジタル改革	④行政IT化	R3.9	R4.3	30,976			30,976	30,976									R3補正（地）
23		単	通常事業		モノづくり人材育成支援事業		①少子高齢化、若者の県外流出や早期離職に伴う生産人口の大幅な減少が懸念され、特に製造業の現場では技術を継承できる人材の確保が課題となっている中、コロナ禍で都市部等での雇用が不安定な状況でもある。 そこで、市内製造業等において、人材確保に向けたPR戦略の向上を図るため、新規就労者セミナーや雇用力向上セミナー、意見交換会等を開催する。 ②雇用力向上セミナー（講演会）開催業務委託費用 ③委託料710千円 ④小浜商工会議所	－	－	－	－	－	－	①-Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	㉑いずれも該当しない	R3.4	R4.2	710			710	710									R3当初（地）
24																																
25																																
26		単	通常事業	69	まちなか観光造成事業		①アフターコロナ、北陸新幹線敦賀開業に向け、これまで観光誘客に取り組んできた関西圏に加え、首都圏や北信越地域ならびにインバウンドの誘客を図るため、新たな観光スポットの造成等を行う。 ②訪れた観光客の利便性および満足度向上を図るため、二次交通の強化および小浜公園を整備し、新たな観光スポットを造成する。 ③二次交通の強化補助金2,000千円、委託料7,903千円（小浜公園植栽業務、レトロバス運行委託など）、備品購入費1,500千円（まちなか観光のための電動アシスト自転車@125千円×12台） ④(株)まちづくり小浜など	－	－	－	－	－	－	①-Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	⑱新たな旅行	R3.4	R4.2	11,403			9,754	9,754		1,649							R3当初（地）
27		単	通常事業	57	民宿リニューアル支援事業補助金		①アフターコロナ、北陸新幹線敦賀開業を見据え、観光消費額の拡大のため、テーマに合わせて独自の仕掛や楽しみ方を提供し、滞在そのものが旅の目的になるような、新たな宿泊スタイルの施設に改修し、宿泊する観光客の増加を図る。 ②民宿等の施設改修費用 ③補助金8,000千円(上限5,000千円)　補助率2/3 ④市内民宿事業者	－	－	－	－	－	－	①-Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	㉑いずれも該当しない	R3.4	R4.2	8,000			4,000	4,000		4,000							R3当初（地）
28		単	通常事業		若狭おばま活性化イベント推進事業		①若狭地域の活力向上と観光交流人口の促進を図ることを目的としたイベントで、新型コロナウイルス感染症による新たな生活様式に合せた開催方法により実施する。 ②実行委員会への補助金 ③イベント開催補助金22,000千円（70周年記念若狭マリンピア花火大会、御食国若狭おばまYOSAKOI祭、OBAMA食のまつりなど） ④「若狭おばま活性化イベント」実行委員会	－	－	－	－	－	－	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化	㉑いずれも該当しない	R3.4	R4.2	22,000			7,000	7,000		15,000							R3当初（地）
29		単	通常事業		未来の小浜につなぐまちづくり推進事業		①アフターコロナ、北陸新幹線敦賀開業を見据え、「新しい生活様式」を踏まえた地域の活性化および人材育成に取り組むため、イベント実践モデル事業への補助および小浜を発信するプレイヤーの人材育成を図る。 ②イベント実践モデル事業補助およびプレイヤーとして人材育成業務委託 ③モデル事業補助800千円　業務委託料1,400千円 ④市内事業者、NEST　INN　OBAMA	－	－	－	－	－	－	①-Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	㉑いずれも該当しない	R3.4	R4.2	2,200			1,600	1,600		600							R3当初（地）
30		単	通常事業	69	観光「目的地化」魅力発信事業		①アフターコロナ、北陸新幹線敦賀開業に向け、これまで観光誘客に取り組んできた関西圏を中心に継続した情報発信やプロモーションを行い、リピーターの確保や、小浜が誇る「食」をキーワードとした新たなターゲットの観光誘客に取組む。 ②広域観光推進協議会への負担金 ③負担金（小浜・おおい・高浜広域観光推進協議会）500千円 ④広域観光推進協議会	－	－	－	－	－	－	②-Ⅱ-6. 地方への人の流れの促進など活力ある地方創り	⑱新たな旅行	R3.4	R4.2	500			500	500									R3当初（地）
31		単	通常事業	69	若狭おばま観光戦略策定事業		①アフターコロナ、北陸新幹線の敦賀開業を見据え、地域全体での観光ターゲットと提供価値、推進体制、目標について検討し、小浜が今後観光地として発展していくための観光戦略を策定する。 ②若狭おばま観光戦略策定業務 ③委託料4,100千円 ④(株)まちづくり小浜	－	－	－	－	－	－	②-Ⅱ-6. 地方への人の流れの促進など活力ある地方創り	㉑いずれも該当しない	R3.4	R4.4以降	4,100			4,100		4,100						事業実施にあたり、関係者との協議に時間を要するため	R3当初（地）
32		単	通常事業		Experience OBAMA観光滞在時間拡大事業		①新型コロナウイルス感染拡大により、従来の見学観光から、域内観光（マイクロツーリズム）や生活観光へと観光ニーズが変化し、情報発信の手法についても紙媒体中心からデジタル（ウェブ、スマートフォン）へと変化している。そのため、これまで取り組んできた、観光キャンペーン（てんはまフェスタ、スタンプラリー）や開発してきた体験プログラムの情報を観光体験サイト・観光アプリ「Experience OBAMA」に一元化し、年間を通した情報発信を行う。 ②ウェブサイト、アプリ、各種SNSで各種観光イベントや着地型体験ツアーなどの情報を一元化して発信するための業務委託 ③委託料4,100千円 ④㈱まちづくり小浜	－	－	－	－	－	－	①-Ⅰ-6. 情報発信の充実	㉑いずれも該当しない	R3.4	R4.2	4,100			4,100	4,100									R3当初（地）

No.	第5回追加事業	補助・単独	事業の区分	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分（地域未来構想20との該当関係）	事業始期	事業終期	A 総事業費	B 補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金関連事業費	D' 国のR2予算分（交付限度額①、②、事業者支援分（市町村）） D'' 国のR3予算分（交付限度額③、④、事業者支援分（都道府県））	E 起債予定額	F その他	G 補助対象外経費	成果目標（可能な限り定量的指標を設定）	地域住民への周知方法（HP,広報紙など）	参考資料	備考①（地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名）	備考②（事業の終期が令和４年３月を超えることが見込まれる場合、その事情）	予算区分
33		単	通常事業	41	おばまだからできること。文化財保存活用地域計画実践事業		①コロナ禍の中、本市の歴史文化の魅力を広く発信する。 ②市制70周年を記念に日本遺産「北前船」と「食文化」に関する展示および重要文化財の寺院での音楽イベントの開催 ③音楽イベント出演謝礼100千円×2回　展示資料確認運搬費用2,229千円　会場使用料187千円　印刷製本費454千円　その他消耗品等86千円 ④市内寺社等	－	－	－	－	－	－	①-Ⅰ-6. 情報発信の充実	㉑いずれも該当しない	R3.4	R4.2	3,156			3,076	3,076			80								R3当初（地）
34		単	通常事業	12	WITHコロナ環境整備事業		①食文化館の館内案内について、密を避けるため展示スペースの拡張およびコロナ禍のため、館内の各所での調理体験や工房体験、講演会等をオンラインで対応するための環境を整備する。 ②展示スペースの拡張費およびプロジェクター等の購入費用 ③ショーケース設置2,937千円、LANケーブル敷設183千円、プロジェクターおよびスクリーン881千円 ④食文化館	－	－	－	－	－	－	①-Ⅰ-6. 情報発信の充実	㉑いずれも該当しない	R3.9	R4.2	4,001			4,001	4,001											R3補正（地）
35		単	通常事業	48	収入保険加入促進事業		①新型コロナウイルス感染症の影響から市内農業者の経営環境を守る体制を整え、農産物等の安定生産を確保するため、国のすすめる農業者の収入減少を補填する保険制度（収入保険制度）への掛け金の一部を補助する。 ②青色申告を行っている農業者(個人・法人)への補助 ③保険料（見込平均）32千円*1/2*経営体数（個人45件）= 720千円 　保険料（見込平均）100千円*1/2*経営体数（法人8件）= 400千円 ④市内農業者	－	－	－	－	－	－	①-Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	⑮強い農林水産	R3.9	R4.2	1,120			1,120	1,120											R3補正（地）
36		単	通常事業	48	生産者販売促進支援事業		①新型コロナウィルスの影響で、資材費等の高騰によりコロナ禍以前と比べ収益が減収した農業者を支援し、今後の栽培意欲の低下を防止する。 ②収益がコロナ禍以前と比べ、減少している農業者に対し、今後の栽培活動に繋げてもらうため、生産者の栽培情報、販売している店舗、作り手の拘り等を掲載させた生産者カードを作成 ③生産カード作成業務委託料1,996千円 ④市内農業者	－	－	－	－	－	－	①-Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	⑮強い農林水産	R3.9	R4.2	1,996			1,996	1,996											R3補正（地）
37		単	通常事業	58	養殖魚等地産地消推進事業		①コロナ禍により出荷量が減少した、養殖魚、特産加工水産物について、市内消費の拡大に資する新たな販売形態の導入に販路拡大に取り組む。 ②新たな販売形態の業務委託 ③委託料2,114千円　ポスター作製など294千円 ④市内加工食品業者	－	－	－	－	－	－	①-Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	⑮強い農林水産	R3.9	R4.2	2,408			2,408	2,408											R3補正（地）
38		単	事業者支援(②感染症対策強化)		ペーパレス推進事業		基本的対処方針（令和3年9月28日変更）41ページ目 ①職員の分散勤務およびペーパレス会議への対応環境を整備し、コロナ禍における新たな生活様式に対応した業務環境を整備する。 ②分散勤務・ペーパレス会議に向けたタブレットPCの購入 ③備品購入 ・タブレットPC本体　@143千円×40台=5,720千円 ・モニター　@31千円×40台=1,240千円 ・その他附属品　@115千円×40台=4,600千円 ・導入支援費など　1,227千円 ④市庁舎	－	－	－	－	－	－	②-Ⅱ-1. デジタル改革	④行政IT化	R3.9	R4.3	12,787			12,787	12,787											R3補正（地）
39		単	事業者支援(①事業者支援)		公共施設指定管理者支援事業		①コロナウイルス感染症拡大防止対策のための休館及び制限付き再開、その後の利用者減少等により利用料収入が減少する公共施設の指定管理者に対し、固定納付金の減免を行い、公共施設の安定した運営を図る。 ②維持管理経費に充当している固定納付金の減免に係る費用 ③. 固定納付金納付施設（濱の湯、濱の四季等） 令和元年度と比較した施設利用者数により、減免割合を決定する。協定で15%以上の減となった場合、全額減免としており、現時点で15%以上の減が見込まれる。　9,240千円 ④利用料収入の減少や利用者の減少が大きい指定管理者	－	○	－	○	－	－	Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	㉑いずれも該当しない	R3.9	R4.3	9,240			9,240	9,240											R3補正（地）
40		単	通常事業		マイナンバーカード取得促進キャンペーン事業		①マイナンバーカードの新規申請者に市内飲食店や小売店で使用できる地域商品券「おばまチケット」を配布し消費を拡大することで、行政のデジタル化推進に加え新型コロナウイルス感染症により落ち込んだ消費の回復を図る。 ②2000円のおばまチケットを申請者先着3000人に配付 ③実行委員会への補助金　6,775千円 3000人×2000円＝6,000千円 委託料（販売委託、換金振込業務など）775千円 印刷製本費(ポスター印刷など)199千円、新聞折り込み40千円 ④マイナンバーカード新規取得者	－	－	－	－	－	－	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化	㉑いずれも該当しない	R3.9	R4.3	7,014			7,014	7,014											R3補正（地）
41	○	単	通常事業		農業委員会運営事務経費		①農業委員会の責務である農地保全のための活動の効率的かつ確実な運営と、農地法に基づく各種手続きを適切に行う必要があるが、コロナ禍での不測の事態においても実施できるようにICT化を実現し、農業委員会業務の適正実施を図る。 ②農業委員会業務に使用するタブレット購入費用 ③備品購入費：タブレット（回線初期契約費含む）購入費 73150円×18台 ＝ 1,317千円 ④農業委員、農地適正化推進委員	－	－	－	－	－	－	②-Ⅱ-1. デジタル改革	④行政IT化	R3.12	R4.3	1,317			1,317	1,317				郵送資料の削減 △300通	HP					R3補正（地）

No	第5回追加事業	補助・単独	事業の区分	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分（地域未来構想20との該当関係）	事業始期	事業終期	A 総事業費	B 補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金関連事業費	D' 国のR2予算分（交付限度額①、②、事業者支援分（市町村）） D'' 国のR3予算分（交付限度額③、④、事業者支援分（都道府県））	E 起債予定額	F その他	G 補助対象外経費	成果目標（可能な限り定量的指標を設定）	地域住民への周知方法（HP, 広報紙など）	参考資料	備考①（地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名）	備考②（事業の終期が令和４年３月を超えることが見込まれる場合、その事情）	予算区分
42	○	単	事業者支援(②感染症対策強化)	103	教育支援体制整備事業		基本的対処方針（令和4年1月7日変更）34ページ目 ①新型コロナウイルス感染症対策のため実施するオンライン学習に必要な機器を整備し、学校の臨時休業時の児童生徒の学びを保障する。 ②オンライン学習等を実施するために必要な機器の購入費用 ③・オンライン学習用Webカメラセット（全学級） 1,109千円（9,900円×112学級） ・児童生徒用タブレット持ち帰り用充電器（貸与） 1,584千円（3,960円×400台） ・学校間等Web会議用Webカメラ（全学校） 28千円（2,530円×11校） ④市内小中学校	－	－	－	－	－	－	②－Ⅱ－1. デジタル改革	④行政IT化	R3.12	R4.3	2,721			2,721	2,721				臨時休業時のオンライン学習の実施率　100%	HP				R3補正（地）
43	○	単	事業者支援(②感染症対策強化)	12	公共施設等感染症対策事業（保育施設）		基本的対処方針（令和3年9月28日変更）29ページ目 ①感染症予防のため、施設改修を実施し、感染および感染拡大への予防を徹底する。 ②感染症対策に必要な施設改修費用 ③食器消毒保管庫の更新 3,071千円 ④市内保育園	－	－	－	－	－	－	①－Ⅰ－1. マスク・消毒液等の確保	㉑いずれも該当しない	R3.12	R4.3	3,071			3,071	3,071				食器消毒保管庫の利用率　100%	HP				R3補正（地）
44	○	単	事業者支援(②感染症対策強化)	12	公共施設等感染症対策事業（貸館施設）		基本的対処方針（令和3年9月28日変更）29ページ目 ①感染症予防のため、施設改修を実施し、感染および感染拡大への予防を徹底する。また、エネルギー効率の良い空調機に更新することにより、細かな温度設定が可能となり、こまめな換気の際にも安定した室内環境を維持する ②感染症対策に必要な施設改修費用、空調設備更新費用 ③飛沫防止のためのトイレ洋式化 657千円 空調設備更新工事 2,614千円＋6840千円 ④勤労福祉会館、働く婦人の家、文化会館	－	－	－	－	－	－	①－Ⅰ－1. マスク・消毒液等の確保	㉑いずれも該当しない	R3.12	R4.3	10,111			10,111	10,111				1会議あたりの窓開閉回数の増＋5回	HP				R3補正（地）
45	○	単	事業者支援(②感染症対策強化)	12	公共施設等感染症対策事業（観光施設）		基本的対処方針（令和3年9月28日変更）29ページ目 ①感染症予防のため、施設改修を実施し、感染および感染拡大への予防を徹底する。 ②感染症対策に必要な施設改修費用 ③トイレ手洗いレバー式ハンドル改修 965千円 ④市内観光施設	－	－	－	－	－	－	①－Ⅰ－1. マスク・消毒液等の確保	㉑いずれも該当しない	R3.12	R4.3	965			965	965				施設における感染者数0人	HP				R3補正（地）
46	○	単	事業者支援(②感染症対策強化)	12	公共施設等感染症対策事業（公園施設）		基本的対処方針（令和3年9月28日変更）29ページ目 ①感染症予防のため、施設改修を実施し、感染および感染拡大への予防を徹底する。 ②感染症対策に必要な施設改修費用 ③トイレ手洗いレバー式ハンドル改修 1,019千円 ④市内公園施設	－	－	－	－	－	－	①－Ⅰ－1. マスク・消毒液等の確保	㉑いずれも該当しない	R3.12	R4.3	1,019			1,019	1,019				施設における感染者数0人	HP				R3補正（地）
47	○	単	事業者支援(②感染症対策強化)	12	公共施設等感染症対策事業（学校施設）		基本的対処方針（令和3年9月28日変更）29ページ目 ①感染症予防のため、施設改修を実施し、感染および感染拡大への予防を徹底する。 ②感染症対策に必要な施設改修費用 ③食器消毒保管庫の更新 1,704千円 ④市内中学校	－	－	－	－	－	－	①－Ⅰ－1. マスク・消毒液等の確保	㉑いずれも該当しない	R3.12	R4.3	1,704			1,704	1,704				食器消毒保管庫の利用率　100%	HP				R3補正（地）
48	○	単	事業者支援(②感染症対策強化)	12	公共施設等感染症対策事業（体育施設）		基本的対処方針（令和3年9月28日変更）29ページ目 ①感染症予防のため、施設改修を実施し、感染および感染拡大への予防を徹底する。 ②感染症対策に必要な施設改修費用 ③トイレ手洗いレバー式ハンドル改修 1,831千円 ④市内体育施設	－	－	－	－	－	－	①－Ⅰ－1. マスク・消毒液等の確保	㉑いずれも該当しない	R3.12	R4.3	1,831			1,831	1,831				施設における感染者数0人	HP				R3補正（地）
49	○	単	通常事業	12	公共施設等感染症対策事業（体育施設）		①感染症予防のため、施設改修を実施し、感染および感染拡大への予防を徹底する。 ②感染症対策に必要な施設改修費用 ③飛沫防止のためのトイレ洋式化 1,792千円 ④市内体育施設	－	－	－	－	－	－	①－Ⅰ－1. マスク・消毒液等の確保	㉑いずれも該当しない	R3.12	R4.4以降	1,792			1,792		1,792			施設における感染者数0人	HP			事業実施にあたり、機器調達に時間を要するため	R3補正（地）
50	○	単	通常事業	48	生産者販売促進支援事業		①新型コロナウイルスの影響で、資材費等の高騰によりコロナ禍以前と比べ収益が減収した農業者を支援し、今後の栽培意欲の低下を防止する。 ②収益がコロナ禍以前と比べ、減少している農業者に対し、今後の栽培活動に繋げてもらうため、生産者の栽培情報、販売している店舗、作り手の拘り等を掲載させた生産者カードを作成 ③生産カード作成業務委託料890千円 ④市内農業者	－	－	－	－	－	－	③－Ⅰ－4. 事業者への支援	⑮強い農林水産	R4.2	R4.4以降	890			890		890			新たな販路拡大数　＋5件	HP			事業実施にあたり、生産者との取材等、日程調整に時間を要するため	R3補正（地）
51																															
52	○	単	通常事業	12	公共施設等感染症対策事業（公民館施設）		①感染症予防のため、施設改修を実施し、感染および感染拡大への予防を徹底する。また、エネルギー効率の良い空調機に更新することにより、細かな温度設定が可能となり、こまめな換気の際にも安定した室内環境を維持する。 ②感染症対策に必要な空調設備更新費用 ③空調設備更新工事 3,500千円 ④市内公民館	－	－	－	－	－	－	③－Ⅰ－3. 感染防止策の徹底	㉑いずれも該当しない	R4.2	R4.4以降	3,500			3,500		3,500			1会議あたりの窓開閉回数の増＋5回	HP			事業実施にあたり、機器調達に時間を要するため	R3補正（地）
53																															
54	○	単	通常事業	12	公共施設等感染症対策事業（市庁舎施設ほか）		①感染症予防のため、施設改修を実施し、感染および感染拡大への予防を徹底する。 ②感染症対策に必要な施設改修費用 ③トイレ手洗い自動水栓化 1,850千円 小便器センサー式洗浄機器の設置 2,018千円 書籍348冊 884千円　書籍用棚5台 853千円 サーマルカメラ3台 664千円　パーテーション他 150千円 ④市庁舎、図書館	－	－	－	－	－	－	③－Ⅰ－3. 感染防止策の徹底	㉑いずれも該当しない	R4.2	R4.4以降	6,419			6,419		6,419			施設における感染者数0人	HP			事業実施にあたり、機器調達に時間を要するため	R3補正（地）
55	○	単	通常事業		「おばま割」発行事業		①新型コロナウイルスの影響を受けた市民の経済的負担の軽減および市内経済活動の回復のため、 ②「ふく割」における独自クーポン「おばま割」を発行する。 ③④ふくいデジタルバウチャー推進協議会への業務委託 30,000枚×500円(2,000円以上で500円割引)＝15,000千円 広告費1,250千円 発行手数料3,750千円	－	－	－	－	－	－	③－Ⅰ－4. 事業者への支援	⑲商品券・旅行券	R4.2	R4.4以降	20,000			20,000		20,000			発行枚数に対する市内登録店舗での使用率90%以上	HP			事業実施にあたり、事業計画や登録業者募集などに時間を要するため	R3補正（地）
56	○	単	通常事業		農業委員会運営事務経費		①農業委員会の責務である農地保全のための活動の効率的かつ確実な運営と、農地法に基づく各種手続きを適切に行う必要があるが、コロナ禍での不測の事態においても実施できるようにICT化を実現し、農業委員会業務の適正実施を図る。 ②農業委員会業務に使用するタブレット購入費用 ③備品購入費：タブレット（回線初期契約費含む）購入費 73150円×18台 ＝ 1,317千円 ④農業委員、農地適正化推進委員	－	－	－	－	－	－	②－Ⅱ－1. デジタル改革	④行政IT化	R3.12	R4.4以降	1,317			1,317		1,317			郵送資料の削減 △300通	HP			事業実施にあたり、機器調達に時間を要するため	R3補正（地）

Ｎｏ	第５回追加事業	補助・単独	事業の区分	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分（地域未来構想20との該当関係）	事業始期	事業終期	A 総事業費	B 補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金関連事業費	D' 国のR2予算分（交付限度額①、②、事業者支援分（市町村）） D'' 国のR3予算分（交付限度額③、④、事業者支援分（都道府県））	E 起債予定額	F その他	G 補助対象外経費	成果目標（可能な限り定量的指標を設定）	地域住民への周知方法（HP,広報紙など）	参考資料	備考①（地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名）	備考②（事業の終期が令和４年３月を超えることが見込まれる場合、その事情）	予算区分
57	○	補		12	子ども・子育て支援交付金	内閣府	①新型コロナウイルス感染症対策を徹底しつつ、放課後児童クラブを実施していくために必要な消耗品の購入 ②感染症対策に必要な消耗品等 ③ペーパータオル50千円、消毒用アルコール 5千円×44点=220千円、その他消耗品145千円 ④放課後児童クラブ	－	－	－	－	－	－	①-Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	㉑いずれも該当しない	R3.12	R4.3	415	415	132	151	151			132		施設における感染者数0人	HP				R3補正（国）
58	○	単	事業者支援(②感染症対策強化)		公共施設等感染症対策事業（市庁舎施設ほか）		基本的対処方針（令和3年9月28日変更）29ページ目 ①感染症予防のため、施設改修を実施し、感染および感染拡大への予防を徹底する。 ②感染症対策に必要な施設改修費用 ③網戸、換気扇修繕　423千円、パーテンション　50千円　その他消耗品　300千円 ④市庁舎、公民館、図書館	－	－	－	－	－	－	③-Ⅰ-3. 感染防止策の徹底	㉑いずれも該当しない	R3.4	R4.3	773			773	773					施設における感染者数0人	HP				R3当初（地）